

施術の流れ

1 上下左右のまぶたを清浄します。

2 横になります。

3 上下左右のまぶたにハンドピースを置いてハンドピース内のピラミッド先端を各部位毎に10回、合計40回軽く押し当てます。

この施術を約2~4週おきに3~4回程度施術して終了です。



施術例



〈施術前〉



〈施術後〉



下記の方は、 施術を受けることが できません

- 妊娠または妊娠していると思われる方、授乳中の方
- 施術部分に腫れ、感染症、炎症、がんなどがある方
- 著明に日焼けをしている方
- ケロイド体質、血液凝固障害、創傷施術に異常を有する方
- 眼科の細隙灯検査で眼類天疱瘡、瞼球癒着などの瘢痕性眼疾患を有する方
- 活動性の眼炎症病変があり医師が施術を不適と判断した方
- ドライアイの種類や程度から他のドライアイ施術を優先した方がよいと判断した方

お問い合わせ

□□□□眼科

☎ 00-0000-0000

トータルアイケア

輝く瞳で、
未来も視界も
クリアに



施術+美容の “トータルアイケア”で 見る喜びと 見られる自信を。

- ドライアイ症状の改善
- 加齢による目回りの小ジワの改善



ドライアイ症状が改善し、 目の若返りにも成功！

ティクセルによるTMA®施術は、ドライアイの改善だけでなく、デリケートな目周りの小じわやハリの改善にも効果が期待できます。独自の技術で肌に優しく作用し、自然な形で目の若々しさを引き出します。

※ティクセル2は米国FDAにおいて、ちりめん皺の改善とマイボーム腺機能不全によるドライアイ施術の双方で認可を取得しています。

TMA®施術について

「ティクセル」は本体とハンドピースからなるシミ、シワ、たるみ等を改善する整容目的とドライアイの症状改善を目的としてイスラエルで開発された医療機器です。

ティクセルのハンドピースをまぶたに置いてハンドピース内で400℃に加熱された先の尖っていないピラミッド形状のチタン合金チップが、まぶた表面を千分の一秒単位の極く短い時間で軽く圧力をかけて押しします。この作用がサーモメカニカルアブレーション（TMA®9）と呼ばれる特許技術です。この施術を約2～4週間おきに3～4回程度行います。

この作用によりドライアイの原因となるマイボーム腺開口部の「つまり」を取り除き、マイボーム腺の働きを高めて油層を安定させることでドライアイの症状を改善させると共に、真皮層の修復を促すことで眼瞼周囲のはりや小じわの改善が報告されています。



ティクセルの由来：
元々はまぶたのシワやたるみ、シミなどの改善を目的として美容用に開発され米国をはじめ医療機器として承認されています。TixelはTitaniumのTiとPixelのxelからなる造語で商標登録されています。

製造元ホームページ



tixel²